

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

景観まちづくり課 (内線: 7363)

2目 計画調査費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
景観まちづくり活動 団体サポート事業	787	1,850	△1,063				787	
トータルコスト	3,207千円 (前年度 5,993千円) [正職員: 0.3人]							
主な業務内容	企画、大会開催事務の委託先の選定、市町村トップセミナーの開催							
工程表の政策目標(指標)	地域資源を活用したまちづくり実施地区数の増 (100地区) 景観まちづくり活動に取り組む団体数の増 (125団体)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域の景観を守り、活用するまちづくり活動に取り組む団体に対し、次のような支援事業を行い、活動の促進を図る。

2 主な事業内容

(1) 景観まちづくり大会の開催

景観まちづくり活動の普及啓発を行うため、景観まちづくり大会を委託して開催する。

(2) 市町村トップセミナーの開催

市町村幹部職員等を対象として、住民主体のまちづくりに実績をあげている市町村長等に取り組みを講演してもらい、まちづくりやまちづくり活動団体への支援の必要性に対する市町村の理解を深める。

3 これまでの取組状況、改善点

- 平成20年度から、地域の景観を守り、活用するまちづくり活動に取り組む団体に対し、各種支援を実施してきた。
- 景観まちづくり大会の開催は、NPO等の団体が実施する方が効果的であると考えられるため、平成22年度から委託方式とする。
- また、市町村のまちづくりに関する主体的な取り組みを促すため、新たに市町村トップセミナーを開催する。